

生活・小沢代表が県庁で会見

「千葉は最重点区」



太田和美氏(右)の独立を発表する生活の党の小沢一郎代表＝29日午後、千葉市中央区の県庁



生活の党の
小沢一郎代表
が29日、県庁
で記者会見
し、参院選千葉選挙区(改
選数3)に、元衆議員の

太田和美氏(39)を擁立する
と発表した。小沢代表は「自
民党が2人を擁立している
千葉は最重点区」と位置付
け「全力を尽くし何として
も当選を期したい」と意気

「原発事故ない日本を」

出馬表明で太田氏

会見に出席した太田氏
は、福島県で体験した東日
本大震災での原発事故を踏
まえ「美しいふるさと」の千
葉県が失われぬよう、原
発事故のない日本をつくり
たい」と参院選出馬に向け
た決意を語った。

太田氏は2005年3

月、25歳で県議補選松戸市

選挙区に民主党公認で出馬
し初当選。翌年4月には衆
院千葉7区補選に同党公認
で当選した。

政権交代が起きた09年8
月の衆院選では、党内の候
補者調整により福島2区に
国替えし再選を果たした
が、昨年12月の衆院選では
生活の党から立候補し落選
した。

柏市出身で、同市南遊井
在住。県立沼南高机高卒。

込みを語った。

小沢代表は「千葉は母親
の出身地。若手県に続いて
第二のふるさと」とした上
で、同選挙区への候補擁立
を「定数3人区、4人区と
なると自民、公明だけ勝た
せる訳にはいかない。非自
民で有力な候補を出すのは
自然な流れ」と説明。

東日本大震災での原発事
故をめぐり「原発問題は風
化したかのようなが根本的
な対策はなされていない。
党として機会あるたびに訴
えていく」として、参院選
でも脱原発を訴えていく方
針を強調した。

自民党が進める憲法改正
論議は「きちっとしたビジ
ョンを示してから訴えるべ
き」と批判。日本維新の会
の橋下徹共同代表の従軍慰
安婦発言には「暴論。国政
政党のリーダーとしては不
適切」と突き放した。

会見に先立ち、岡島一正
元衆議議員は党県連の設立

5/30

千葉日報